

まずは問題を解いてみましょう！ 【制限時間：20分】

問1 組織からの静脈血の血流停滞により、末梢組織の血液が増加した状態はどれか。

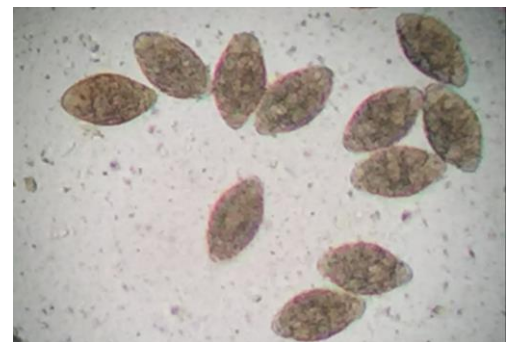
- ① 虚血
- ② 充血
- ③ 梗塞
- ④ うっ血
- ⑤ 出血

問2 狂犬病ウイルスについての記述として正しいのはどれか。

- ① エンベロープを持つ、弾丸状のウイルスである。
- ② コロナウイルス科に分類される
- ③ 光学顕微鏡で観察することが可能なウイルスである。
- ④ このウイルスの増殖は二分裂で起こる。
- ⑤ 狂犬病ウイルスは感染動物の咳やくしゃみなどにより飛沫感染する。

問3 右の虫卵の特徴を持つ寄生虫について誤りはどれか。

- ① 有効な駆虫薬はプラジクアンテルである。
- ② 感染経路として、経口感染の他に胎盤感染も重要である。
- ③ 中間宿主であるカエルやヘビの補食により感染する。
- ④ 感染部位は小腸である。
- ⑤ 条虫類に分類され、糞便検査の浮遊法では検出できない。



問4 動物の骨の構造や機能についての記述のうち、正しいのはどれか。

- ① 骨への血液供給はない。
- ② 骨髄には造血幹細胞が存在し、血球を産生する。
- ③ 緻密骨を形成する最小単位を「ネフロン」という。
- ④ 寛骨は腸骨と仙骨からなる。
- ⑤ 指骨は近位から中手骨、末節骨の2つで構成される。

問5 排卵を誘起するホルモンとして最も適切なのは次のうちどれか。

- ① プロラクチン
- ② アンドロゲン
- ③ プロゲステロン
- ④ 卵胞刺激ホルモン
- ⑤ 黄体形成ホルモン

問6 右の写真の生物が媒介する感染症として適切な組合せはどれか。

- a クリミアコンゴ出血熱
- b 日本脳炎
- c 猫ひっかき病
- d オウム病
- e ライム病

- ① a, b ② b, c ③ c, d ④ d, e ⑤ a, e



問7 右の抗生物質の細粒を4kgの犬に20mg/kgBIDで5日分処方するとき、以下のA, Bに当てはまる数値の組合せとして正しいのはどれか。

【処方せん】

●50%セファレキシンドライシロップ
全量【 A 】g → 全【 B 】包へ分包
⇒1包/BIDで5日分



- ① A 0.5g B 5 ④ A 1.6g B 10
② A 0.8g B 10 ⑤ A 1.6g B 5
③ A 0.8g B 5

問8 次の疾患と療法食の組合せで正しいのはどれか。

- ① 心臓病食・・・高ナトリウム食
- ② ストルバイト結晶・・・高マグネシウム食
- ③ 肝不全, 肝性脳症・・・低脂肪, 高タンパク質食
- ④ 腎臓病食・・・低タンパク質食, 低リン食
- ⑤ 甲状腺機能亢進症・・・ヨウ素添加食

問9 繰り返し刺激にさらされることにより、刺激に対しての反応が徐々に小さくなることをなんと言うか。

- ① 感作
- ② オペラント条件付け
- ③ 脱感作
- ④ 古典的條件付け
- ⑤ 馴化

問10 心肺停止（CPA）を疑う症例が来院した際の処置として誤りはどれか。

- ① 術者の疲労による胸部圧迫の効果減弱を考慮し、2分で交代するのが理想である。
- ② 胸部圧迫は1分間に100～120回のペースで実施する。
- ③ 動物の体格にかかわらず、動物を仰臥位（仰向け）にして胸骨を両手で圧迫する。
- ④ アドレナリンは心筋の収縮力を増し、心拍数を上げる働きがある。
- ⑤ 大声でエマージェンシーを宣言し、周囲のスタッフを集める。

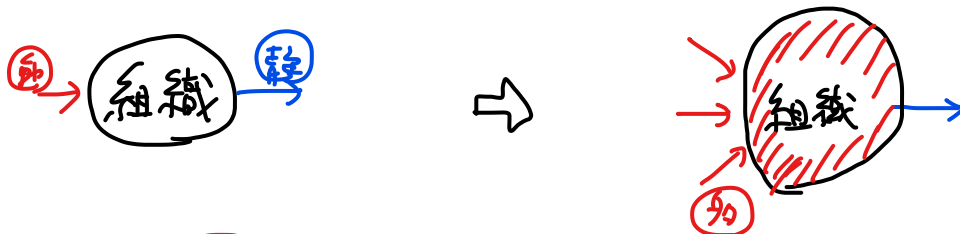
問1 組織からの静脈血の血流停滞により、末梢組織の血液が増加した状態はどれか。

- ① 虚血
- ② 充血
- ③ 梗塞
- ④ うっ血
- ⑤ 出血

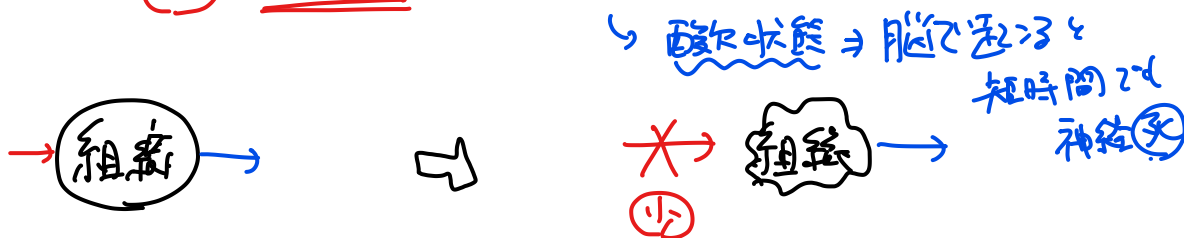
◆循環障害

第12回

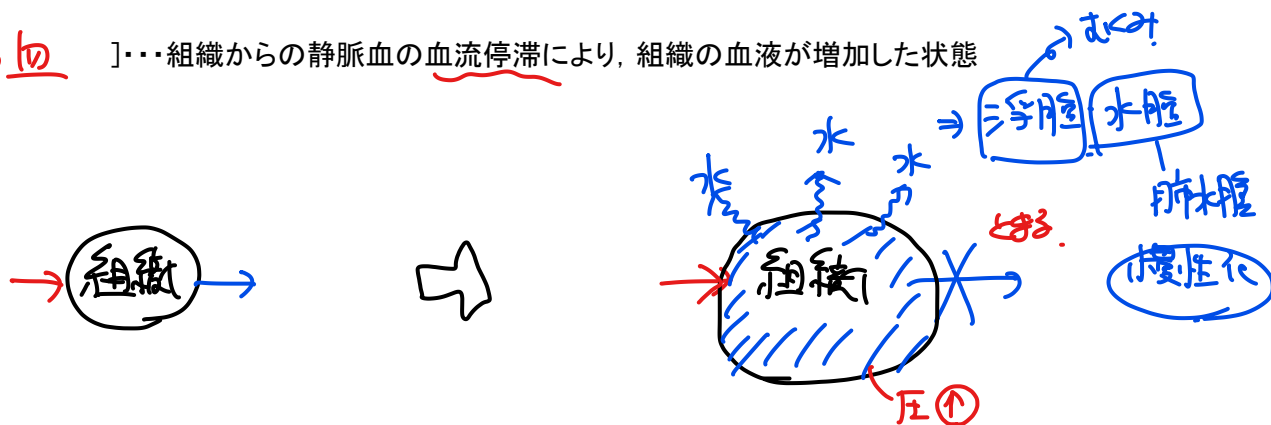
(1) [充血] … 動脈血が組織へ過剰に流入することで組織の血液が増加した状態



(2) [虚血] … 動脈血の供給が減少し、組織の血液が減少した状態



(3) [うっ血] … 組織からの静脈血の血流停滞により、組織の血液が増加した状態



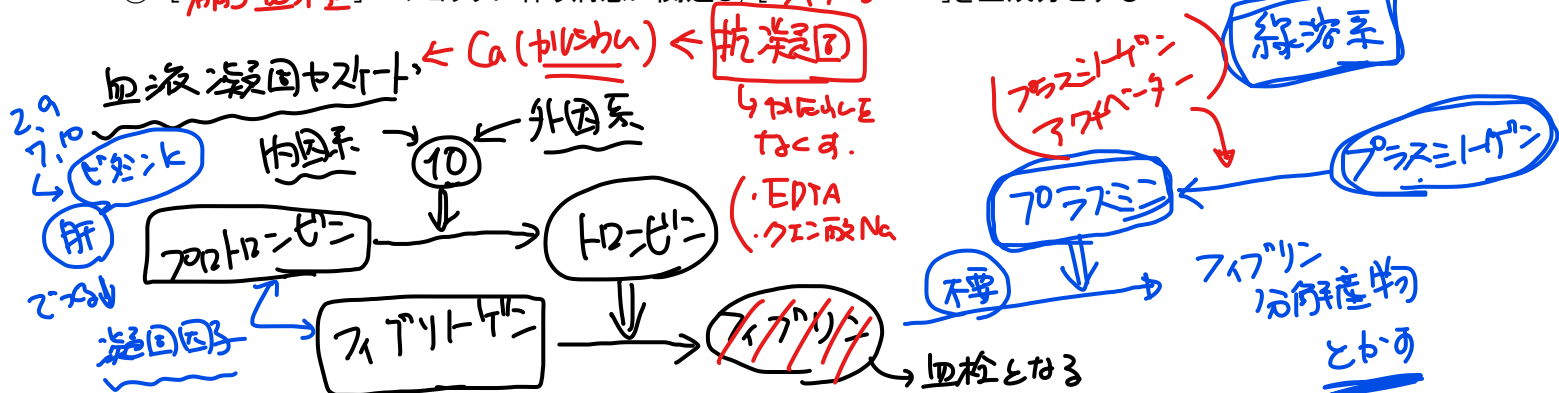
(4) [血栓症] … 形成された血栓により血管内腔が閉塞した状態

修正

梗塞
→ 血管の閉塞により起る組織の変化

★血栓の種類

- ① [赤血栓] … [静脈] に形成され、[赤血球] を含む
- ② [白色血栓] … [動脈] に形成され、[血小板] を含む ← 正しい記述です!!
- ③ 混合血栓
- ④ [硝子血栓] … ショックに伴う病態に関連し、[フィブリン] を主成分とする

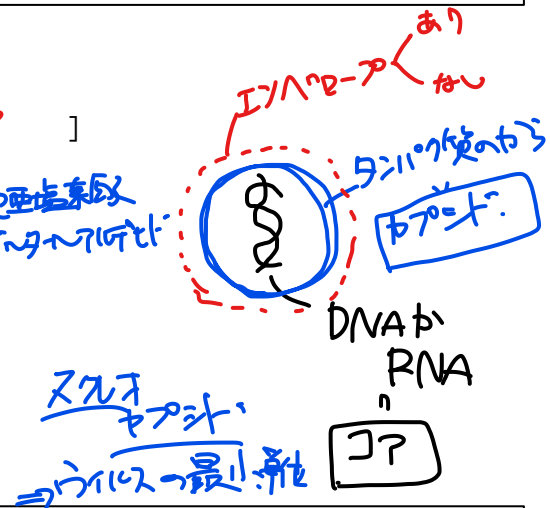


問2 狂犬病ウイルスについての記述として正しいのはどれか。

- ① エンベロープを持つ、弾丸状のウイルスである。
 ② コロナウイルス科に分類される。
 ③ 光学顕微鏡で観察することが可能なウイルスである。
 ④ このウイルスの増殖は分裂で起こる。
 ⑤ 狂犬病ウイルスは感染動物の咳やくしゃみなどにより飛沫感染する。

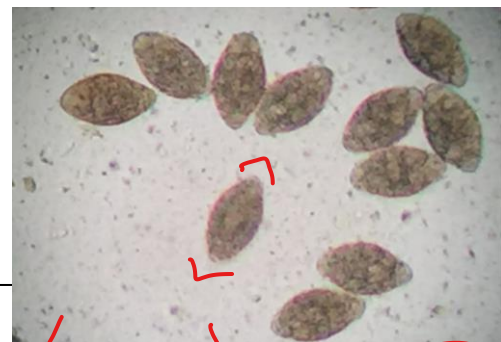
◆ウイルス学

- ・ウイルスは、[DNA]か[RNA]のどちらか一方を持つ→[コア]
- ・コアを[タンパク質]の殻が囲む→[カプシド]
- ・ウイルスによってはさらに周囲に[エンベロープ]を持つものもある
- ※持たないウイルス: パルボ、アデノ、カリシ、ロ
- ・[電子顕微鏡]でなければ観察出来ない
- ・自己増殖出来ず、[宿主細胞内]でのみ増殖できる



問3 右の虫卵の特徴を持つ寄生虫について誤りはどれか。

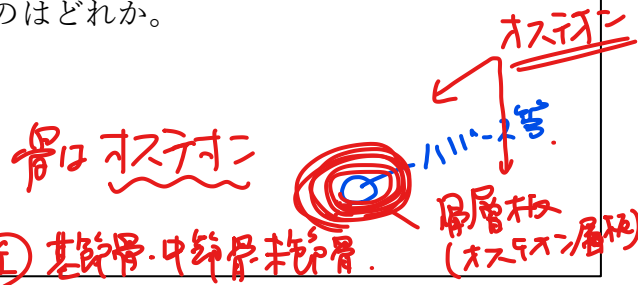
- ① 有効な駆虫薬はプラジクアンテルである。
 ② 感染経路として、経口感染の他に胎盤感染も重要である。
 ③ 中間宿主であるカエルやヘビの補食により感染する。
 ④ 感染部位は小腸である。
 ⑤ 条虫類に分類され、糞便検査の浮遊法では検出できない。



◆寄生虫まとめ (別紙) ※もう一回やりましょう!

問4 動物の骨の構造や機能についての記述のうち、正しいのはどれか。

- ① 骨への血液供給はない。
 ② 骨髓には造血幹細胞が存在し、血球を産生する。
 ③ 緻密骨を形成する最小単位を「ネスト」という。
 ④ 寛骨は腸骨と肋骨からなる。
 ⑤ 指骨は近位から中手骨、末節骨の2つで構成される。



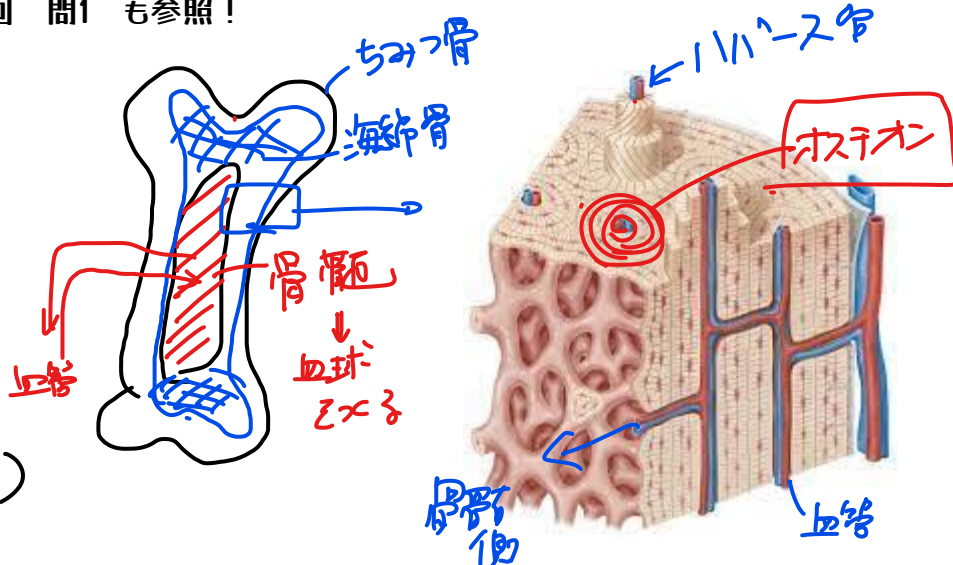
◆骨学 ※寺子屋勉強会第14回 問1 も参照!

★骨のはたらき

- ・[内臓の保護]
- ・[カルシウム]の貯蔵
- ・体を支える(骨格)
- ・[骨髓で血球を産生する]

寛骨 = 肋骨 + 盆骨 + 恥骨

骨盤 = 寛骨 + 仙骨(尾椎)



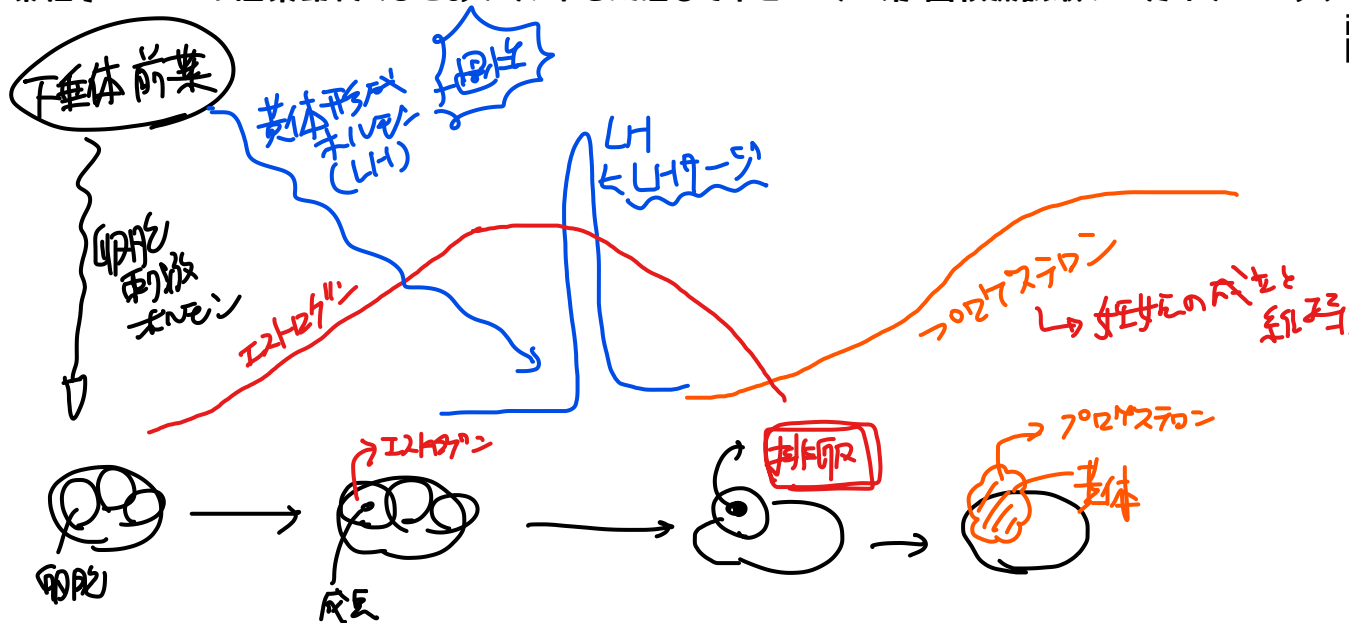
問5 排卵を誘起するホルモンとして最も適切なのは次のうちどれか。

- ① プロラクチン
- ② アンドロゲン
- ③ プロゲステロン
- ④ 卵胞刺激ホルモン
- ⑤ 黄体形成ホルモン — LH

LHサージが排卵誘起によって起る
⇒ 排卵誘起物質
= 排卵誘起物質。排卵誘起物質。

◆繁殖学

※産業動物のまとめプリントも用意して下さい (→第1回模擬試験アーカイブページ)



問6 右の写真の生物が媒介する感染症として適切な組合せはどれか。

- ① クリミアコンゴ出血熱
- ② 日本脳炎 → ~~蚊~~
- ③ 猫ひっかき病 → ~~ノミ~~
- ④ オウム病 → ~~鳥~~
- ⑤ ライム病 → ~~鳥~~



- ① ~~a~~ ② ~~x~~ c ③ c, ~~x~~ ④ ~~x~~ e ⑤ a, e

◆感染症

28℃

昆虫類

カ

ノミ

シラミ

ハダニ



・幼虫12脚6本→8本ハ
・成虫12脚
⇒ クリミアコンゴ出血熱、SFTS
ライム病、Q熱、日本脳炎
ババース病など

ノミの吸血
⇒ ティッシュ
⇒ フラッグ・アタック・ラズ・アタック
⇒ フラッグ・アタック・ラズ・アタック
⇒ フラッグ・アタック・ラズ・アタック
⇒ フラッグ・アタック・ラズ・アタック

不完全変態
⇒ 卵・幼虫・成虫
⇒ 卵・幼虫・成虫

問7 右の抗生物質の細粒を4kgの犬に20mg/kg BIDで5日分処方するとき、以下のA、Bに当てはまる数値の組合せとして正しいのはどれか。

【処方せん】

●50%セファレキシンドライシロップ
全量【A】g → 全【B】包へ分包
⇒1包/BIDで5日分

- ① A 0.5g B 5 ④ A 1.6g B 10
② A 0.8g B 10 ⑤ A 1.6g B 5
③ A 0.8g B 5



◆薬理学計算問題

- ① 薬用量・20mg/kg
② 4kg・2回・5日
③ 力価 = 500mg/g ← 1g = 500mgと正しい
- ① 薬用量・20mg/kg
② 4kg・2回・5日
③ 力価 = 500mg/g ← 1g = 500mgと正しい
- 1g : 500mg = 2g : 800mg
500x = 800
x = 1.6
- 1包/BID
1包/BID
1包/BID
1包/BID
1包/BID

問8 次の疾患と療法食の組合せで正しいのはどれか。

- ① 心臓病食・・・高ナトリウム食
② ストルバイト結晶・・・高マグネシウム食
③ 肝不全、肝性脳症・・・低脂肪、高タンパク質食
④ 腎臓病食・・・低タンパク質食、低リン食
⑤ 甲状腺機能亢進症・・・ヨウ素添加食

◆栄養学

- ・ストルバイト結石症・・・マグネシウム制限
↳ リン酸 3-5% 2% 添加 (Mg)
・心臓病・・・ナトリウム制限 (Na)
・腎臓病・・・タンパク質制限・リン制限
・急性心臓・・・低脂肪
・糖尿病・・・炭水化物制限
↳ 血糖値の上昇を抑える

- ・甲状腺機能亢進症
④ 甲状腺機能亢進症
ヨウ素制限 (I)
ヨウ素と
ヨウ素
・肝不全・肝性脳症
↑ 高アンモニア血症
・・・タンパク質制限
↓
アモニア発生④

問9 繰り返し刺激にさらされることにより、刺激に対しての反応が徐々に小さくなることをなんと言うか。

- ① 感作
- ② オペラント条件付け
- ③ 脱感作
- ④ 古典的条件付け
- ⑤ 馴化

◆行動学

- ・[**馴化**]…ある刺激に繰り返し暴露されることで反応が次第に減弱すること
- ・[**感作**]…小さな反応を誘発する程度の刺激に対して大きな反応を示すようになること
- ・[**脱感作**]…感作が生じた刺激であっても、繰り返しその刺激を受けると再び初期状態へ戻ること
- ・[**古典的条件付け**]…動物に何の反応も引き起こさなかった刺激が、特定の反応を引き起こす刺激と同時に与えられ続けると、結果的に同じ反応を起こす 条件付け

例)パブロフの犬の実験、梅干しを見るとよだれがでる

- ・[**オペラント条件付け**]…刺激を与えたり取り去ったりして反応の頻度を増減する条件付けのこと

例)オスワリといってオスワリが出来たらエサをあたえる→[**正・負**]の[**強化子**・弱化子(罰子)]

↓
オスワリ → エサ → 強化子
エサ → 弱化子

問10 心肺停止 (CPA) を疑う症例が来院した際の処置として誤りはどれか。

- ① 術者の疲労による胸部圧迫の効果減弱を考慮し、2分で交代するのが理想である。✓
- ② 胸部圧迫は1分間に100～120回のペースで実施する。✓
- ③ **動物の体格にかかわらず**動物を仰臥位 (仰向け) にして胸骨を両手で圧迫する。✗
- ④ アドレナリンは**心筋の収縮力を増し**、**心拍数を上げる**働きがある。✓
- ⑤ 大声でエマージェンシーを宣言し、周囲のスタッフを集める。✓

◆救急対応

- ・心肺停止状態の動物が来院した際は、できるだけ速やかに[**胸部圧迫**]開始する
- 胸部圧迫は**胸が1/2-1/3沈む位の深さ**で圧迫と解除を繰り返す
- 術者の疲労により心臓マッサージの効果減弱を考慮し[**2分**]毎に交代する
- 胸部圧迫は**100-120回/分**のペースで実施する
- ・同時に気管挿管や静脈ルート確保および薬剤投与を行う
- ・心臓の超音波検査を実施し、心臓の拍動の評価を実施する



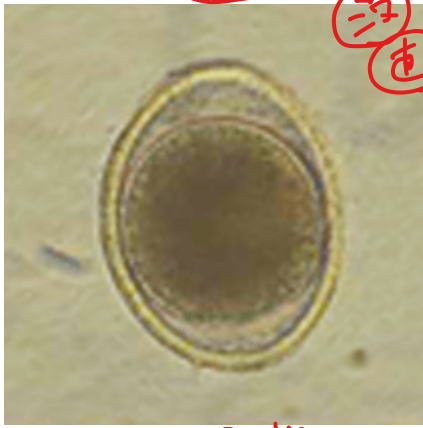
LINE友だち登録



寺子屋ページ

今日もお疲れ様でした！しっかり休んで下さい！！ ようへい

「回虫」 人獣共通 線虫



・経口他に 母子感染
↳ 胎盤・乳

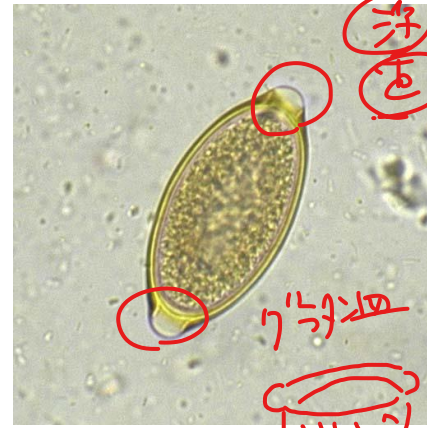
・人獣共通 人獣共通
・マラリア系 (バネン), プラント, アバン

「鉤虫」 線虫



・人獣共通 腸管
⇒ 鉤虫感染症

「鞭虫」 線虫



寄生部位
↳ 大腸

「ツバネ好虫」 線虫



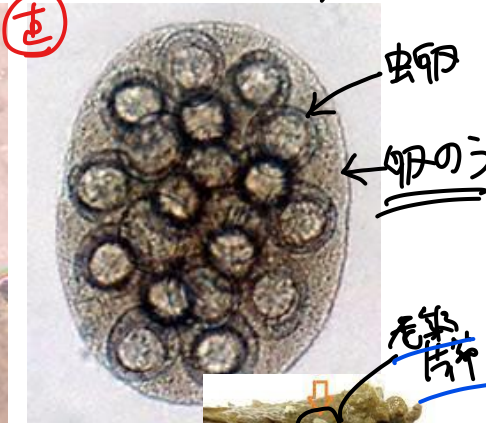
・ツバネ好虫

「マリン線虫」 線虫



・マリン線虫

「介家線 (犬線)」 線虫



・介家線 (犬線)

「中間宿主」 カエル

・フラジクアンテリ

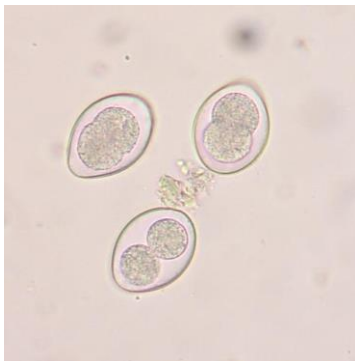
「中間宿主」 カエル

・フラジクアンテリ

「中間宿主」 ノミ



「コクシジウム」

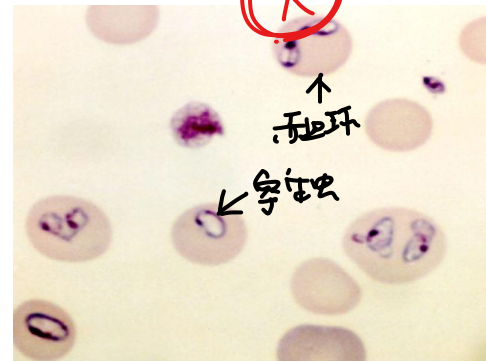


「ジアルジア」



・ジアルジア
↳ 腸管
↳ 外界に

「ババシア」 犬



・赤血球に寄生
・2週間 か 媒介
↳ 西日本

・下痢 小腸の粘膜
↳ 寄生して
↳ 増殖および破壊